



問 町内の主要幹線道路の国、県、町道整備について

答 一日も早い完成に向け事業推進が図られるよう進める

問 新4号国道の6車線化は。また、圏央道の4車線化の供用開始はいつ頃になるか。

都市建設課長 新4号国道の6車線化の整備完了までには相当の時間を要するものと考えています。また、圏央道の4車線化については、令和8年度までの供用開始を目標に整備を進めていると聞いています。町としては、各期成同盟会を通じて国へ要望活動等を行い、整備促進が図られるよう努力していきます。

問 県道西関宿栗橋線の小福田西谷地区の歩道設置工事、また、幸手境線元栗橋浮戸地区の

旧県道との交差点改良工事の完成時期は。

都市建設課長 県では、両箇所の工事とも年度内完成を目指して整備を進めているとのことです。

問 町道(旧県道)、元栗橋土与部地区の中川に架かる上船渡橋の架け替え工事はいつ頃になるのか。

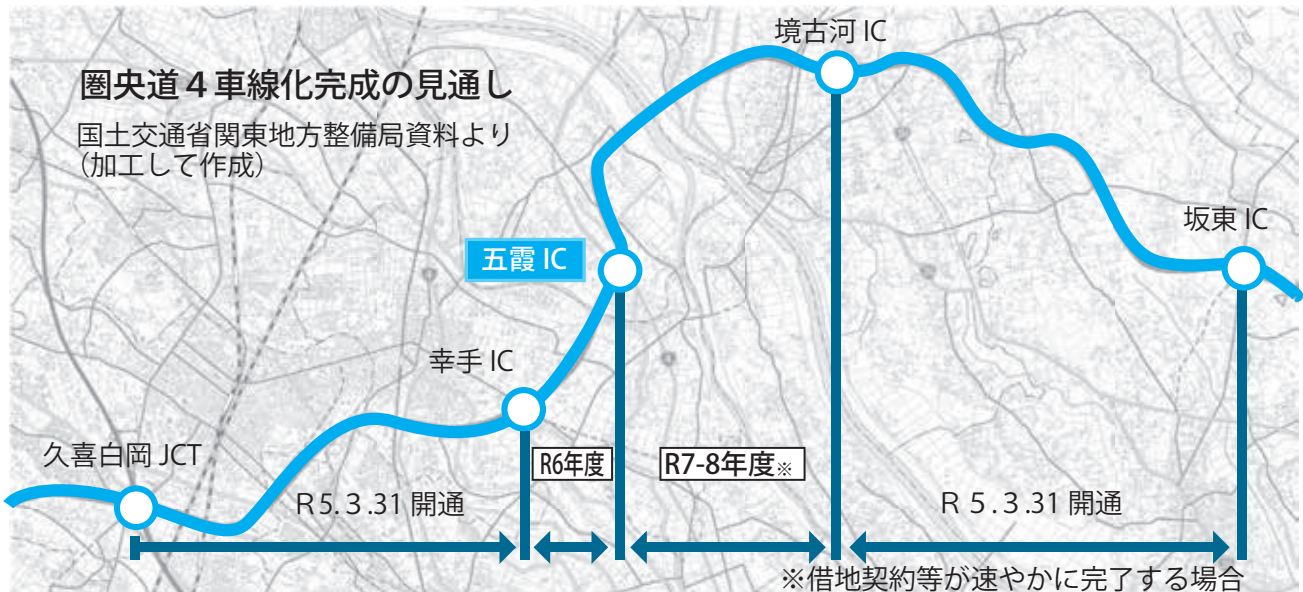
都市建設課長 本橋の整備は埼玉県が実施することになっており、令和6年度から工事に着手し、新しい橋の供用開始は、令和11年度から12年度を予定しているとのこと。

問 都市計画道路(町道7号線)元栗橋地内の整備計画について。

都市建設課長 国の補助対象路線であることから、町の財政状況等を踏まえ、県や関係機関と調整をしながら進めていきたいと考えています。

問 総括を町長に伺う。

町長 国道及び県道については、一日も早い完成に向けて事業推進が図られるよう自らも関係各機関に対し、強く要望活動を行ってまいります。また、町道の整備については、他の事業との順位を考慮しながら進めてまいります。



問 児童・生徒の通学路について

答 特に来年度から小学校が統合することを踏まえ、安全が図られるよう取り組んでいく